



豊明市国際交流協会《ティラ》

TIRA

Toyoake International Relations Association

豊明市国際交流協会 機関紙 Vol.26, 1 Feb. 2004
 豊明市国際交流協会事務局(豊明市役所企画課内) TEL 0562-92-8318

第 26 号

PROPOSAL

シェパートン市と友好都市提携！



左から〈シェパートン市〉ビル・ジャボー助役、アン・マッキヤミッシュ市長 〈豊明市〉都築市長、関市議会議員

豊明市が、豪・ヴィクトリア州シェパートン市と友好都市提携を結びました。

昨年10月22日、シェパートン市で行なわれた調印式に市長・市議会議員とともにTIRAからも2名が出席しました。

今後、教育やスポーツ、文化、経済など豊明市民とTIRAが協働しながら相互の発展を高め、交流を確かなものにして行きたいと考えます。



(友好都市宣言文)

INTERNATIONAL RELATIONS

日本語教室

——— 日本文化を体験しました。 ———

日本語教室受講者の日本文化体験（茶道）を7月と10月に行いました。

中国、ブラジル、アメリカ、スリランカ出身の30名の受講生がお茶の点て方、いただき方などを体験しました。

正座に悪戦苦闘し、お饅頭の甘さやお茶の苦さに四苦八苦しながら日本の伝統文化を学びました。



——— 日本語教室ボランティア研修会 ———

講師／栗木 梨衣さん

(愛・地球博ボランティアセンター国際研修グループマネージャー)

8月31日(日)日本語教室ボランティア研修会が行なわれました。日本語教室としての課題や方向性や学習方法などについて学びました。

夏まつり 8月2日(土)・3日(日)

TIRAのPRとともに世界のビール販売を始めて今年で8回。今年では22ヶ国41種類を用意しました。毎年楽しみにしてくださる常連さんもありブースは大盛況でした。

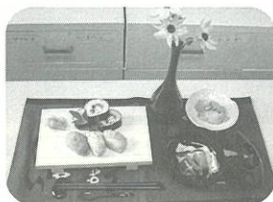
●人気商品

コロナ(メキシコ)、ヒナノ(タヒチ)、ジラフ(デンマーク)、ラバットビール(カナダ)、バリ(インドネシア)、チャーン(タイ)、ギネス(イギリス)、ヘニンガー(ドイツ)他



世界の料理教室「日本料理」 10月18日(土)

講師／神野順子さん(管理栄養士)



巻き寿司、稲荷寿司
椀盛、黒ゴマプリン

市内及び近隣市町村在住の外国人を対象にした日本料理教室を、中央公民館実習室で開催しました。

アメリカ、イギリス、北朝鮮、フィリピン、中国の皆さんが参加され、巻き寿司などを中心に日本料理を学びました。

巻きずをランチョンマットと思っていたとか、彩りがとてもきれいだった。などの意見が聞かれました。

終了後、再度語学ボランティアの通訳を交えメモをとるなどとても熱心でした。

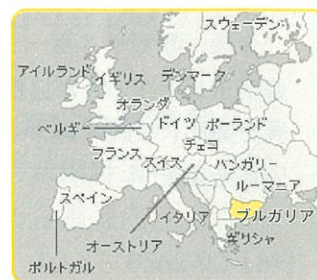
2005年万博 一市町村一国フレンドシップ事業

「一市町村一国フレンドシップ事業」のパートナー国が決まりました。

ブルガリア共和国

東欧・バルカン半島の中央にある小さな国です。面積は日本の本州の約半分です。自然に恵まれたさまざまな地形を育み、バラや香水、ワインなどが有名です。

2005年3月に開催される日本国際博覧会「愛・地球博」を盛り上げるために、県民が地域での草の根的国際交流をし、会期中に実施されるナショナルデーやスペシャルデーへの支援、また世界各国から集う人々を開催地として「もてなしの心」で温かく迎える事業です。



STUDY

国際理解講座

「ブルガリア編」8月23日(土)

第31代なごや民間大使 ニコライ・ボヤジエフさん



国際理解講座に参加して

ブルガリアの名物は、バラとワインで自然に恵まれた東欧の小さい国。気候は日本に似ており、四季折々の美しさを楽しめると、ニコライ民間大使は、流暢な日本語でパソコンを上手に活用し、非常に分かり易く紹介してくれました。ありがとうございますニコライさん。

今回の講座は、豊明市の広報で知りましたが、ブルガリアとは、どんな国。そして国は何処にあるのか、初歩的な情報とブルガリアの魅力。基礎的知識等が得られれば、海外旅行の計画に役立つと思ひ緑区の友人も誘い参加しました。

会場では、以前お世話になった先輩にもお逢いし、元気でTIRAにて活躍されている事を知ると共に、近況について情報交換もでき講座への参加は、本当に有意義な1日でした。

講座開催に当たっては、TIRAの皆さんがいろいろ準備され、休憩には手作りのブルガリアのケーキとお茶の振る舞いがあり、とても美味しく頂きました。

講座の終わり頃には、ブルガリアへ一度旅行したいと感じました。(栄町/瀏上博之)

「マレーシア編」11月29日(土)

第32代なごや民間大使 スガンダラン・カイヴァリアムさん



スーさんのユーモア溢れるお話、その中でも日本人がなくなった日本の古き良き習慣など、辛口にピシリ！忘れていたことを呼び起こしてもらいました。

又、マレーシアは多国籍、マレー族が優遇されているとか…。

途中マレーシアの紅茶とお菓子(チョクリア)を頂きながら、マレーシアのビデオを観賞しました。

〈チョクリア(ドーナツ)の作り方〉

- ◆材料
薩摩芋 1 kg ・小麦粉 350g ・クッキングオイル 500g
水 適量 ・塩 少々
(芋は多め。ベーキングパウダーを入れると good!)
- ◆作り方
・芋を茹でて、冷ましてから皮をむく。
・芋をすりつぶす。
・すりつぶした芋に小麦粉・塩・水を入れ、まんべんなく混ぜる。
・こね粉になった状態でドーナツの形に作る。
・油で揚げてから粉砂糖をまぶす。

INTERNATIONAL RELATIONS

オーストラリア受入れ事業 9月15日(月)～23日(火)

シェパートン市にあるワンガヌイパークセカンダリーカレッジの皆さん(先生2人、生徒8人)が豊明中学校で学びながらいろいろな生活と文化を体験。お互いを理解し、一歩進んだ交流を楽しみました。



スポーツ交流 (9/17)



鳴海絞り体験 (9/19)



ポットラックランチパーティー (9/20)



日本文化体験 (9/22)

ホストファミリーより…

- 家族の結束を強めたりし子供が成長した。
- 違いの実体験はお金では買えない。
- 気持ちの伝え方は、言葉だけではない事を知った。
- 曖昧な返事は失敗の元、何度でも根気よく相手をわかろうとすれば、相手も心を開いてくれることを学んだ。
- 他国の人との触合いで、自分の世界が広がるなかなかできない貴重な体験ができた。ぜひオーストラリアにも行きたい。

VOLUNTEER

救援衣料活動 11月30日(日) ご協力ありがとうございました

アフリカ・マリ共和国へ送る春夏物の衣料約1トン(ダンボール57箱)が集まりました。(※1箱…約17kg～18kg/輸送費寄付金…157,269円)
ボランティア40名で寄付を受け付けるとともに衣料の仕分け・箱詰め作業が行われました。



昨年の11月30日(日)、私たち星城高校生徒会役員9名は、豊明市国際交流協会主催の救援衣料活動にボランティアとして参加しました。この活動を市の広報で知った大勢の市民の方々が、不要になった衣類や靴・帽子などを輸送費(ダンボール1ヶ当たり約4,300円かかります)と共に次から次へと届けて下さいました。

私たちはそれを大人用・子供用などに仕分けし、ダンボール箱に詰め込む作業をしました。送付先はアフリカです。アフリカは現在大小59の国家・地域に分かれており、うち41ヶ国は発展途上国で、領土をめぐる紛争・内戦により、大量の難民が発生し、疾病・飢餓などの問題を抱えるとても貧しい国々です。食べる物、着る物も無く、子供たちは学校に通うこともできません。

アフリカ大陸は世界最貧の大陸です。平均寿命は45歳、そのほぼ半分以上が15歳以下の子供です。「15歳以下」という事実にはとても驚きました。これからも私たちにできることがあるなら、どんどん協力したいと思います。

私は、このボランティア活動は2年次に続いて二度目です。言葉では言えないたいへんいい経験ができました。来年はもうできませんが、後輩たちが活動の意義をしっかり受け止めてくれ、さらにバージョンアップした形で考えてくれたらとても嬉しいし、大いに期待したいと思います。(星城高等学校 生徒会長 高城めぐみ)

FESTIVAL

国際交流パーティー 12月23日(火)



今年も国際交流パーティーが豊明市文化会館ギャラリーで開催されました。ボランティアさん手作りのお寿司やサンドイッチ・お菓子などで彩られたテーブルを囲み、フィリピン、ブラジル、オーストラリア、スリランカ、中国、そして愛知朝鮮中高級学校舞踊部の皆さんと共に楽しい交流が行われました。

法人・団体会員

【法人会員】

愛知朝鮮中高級学校
あいち尾東農業協同組合豊明支店
(株)アイティーオー
(資)加藤商店
学校法人 桜花学園
学校法人 藤田学園
興和精密工業(株)
中部ケーブルネットワーク(株)

宗教法人 豊明神社
星城高等学校
(株)ジービーセンター
大栄技研工業(株)
(社)豊明青年会議所
豊明市商工会
(有)久乃屋
(株)リョーイン

【団体会員】

豊明ライオンズクラブ
豊明金融懇話会
豊明市子ども会連絡協議会
豊明市小中学校校長会
豊明市体育協会
豊明市文化協会
豊明市幼児教育研究協議会
豊明市連合婦人会
無雙直傳英信流正統会豊明支部闘誠館
民踊 ゆたか会
舞踊 松里会

編集
後記

2004年度はTIRA設立10周年を迎えます。これまでの10年を振り返りつつ、これからの10年を考えTIRAの進むべき方向を考えて行きたいと思えます。

多種多様な社会の中での国際交流・国際支援は、多くの課題を抱えています。それでも、明るい未来を信じて行きたいですね。(K)

■問い合わせ先

豊明市国際交流協会事務局

〒470-1195 豊明市新田町子持松1-1

(豊明市役所企画課内)

TEL 0562-92-8318 FAX 0562-92-1141